

第4節 ユネスコ活動

1 概 要

ユネスコは、教育・科学・文化の交流や協力を通して、国際平和と人類の福祉に貢献することを目的としているが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律においても、教育委員会の任務として「ユネスコに関すること」として明示されている。そのため、教育委員会は、ユネスコ精神の普及啓発と民間ユネスコ協会の育成及び指導者の養成に努めている。

2 ユネスコ協会設立状況

協会名	会長名	事務局	事務局長	設立年月日
須賀川地方ユネスコ協会	安藤四加男	須賀川市社会教育課 須賀川市八幡町135	熊田 周雄	46. 9. 3
いわきユネスコ協会	赤津 千町	いわき市生涯学習課 いわき市平字梅本21	柳沼 美枝	51.10.23
郡山ユネスコ協会	佐藤 信	朝日生命郡山支社 郡山市駅前2-2-2	佐々木 祥	53. 1.24
白河ユネスコ協会	深谷 健	白河市社会教育課 白河市八幡小路7-1	穂積 晃	53.11.19
福島ユネスコ協会	折笠與四郎	福島市中央公民館 福島市松木町1-7	大越源三郎	55. 7.19
会津ユネスコ協会	大須賀正美	会津若松市社会教育課 会津若松市栄町5-20	佐藤 誠次	55.11.16
福島県ユネスコ連絡協議会	折笠與四郎	福島県教育庁社会教育課 福島市杉妻町2-16	大越源三郎	56.12. 5
相馬ユネスコ協会	泉田 泰子	相馬市社会教育課 相馬市中村字大手先13	橋本 敏子	63. 7.15

3 ユネスコ活動指導者研究協議会

- (1) 期 日 平成元年7月28日(金)
- (2) 会 場 須賀川市文化センター
- (3) 参加者数 ユネスコ活動関係者、社会教育関係者、ユネスコ活動に関心のある者 113人

4 国際交流活動研修会

- (1) 期 日 平成元年9月12日(火)
- (2) 会 場 会津若松市文化福祉センター
- (3) 参加者数 社会教育関係者、学校教育関係者、国際交流事業関係者 239人

第5節 家庭教育

1 概 要

家庭は、生活の基盤であると同時に、生涯にわたる人間形成の発達や基本的な生活習慣を培う上で極めて重要な役割を担っている。

改めて家庭教育の重要性を認識し、家庭や地域のもつ教育機能の回復とその向上を図るため、家庭教育に関する学習機会の拡充を図るとともに、家庭教育指導者の育成や適切な情報の提供並びに相談体制の充実に努めた。

第一に、家庭教育学級では、1小学校区に1学級の開設を目指し、特に明日の親や思春期の子どもをもつ親のための学級の充実に努めた。

第二に、すこやか家庭教育相談事業を実施し、とりわけ、乳幼児をもつ親を対象に、すくすく通信の作成、テレビ放送、ビデオ学習教材の作成、子育てセミナーの開催、巡回相談の実施などに取り組んだ。

第三には、家庭教育総合推進事業を実施し、家庭教育指導者研究協議会の開催、指導資料の作成及び家庭教育電話相談の実施などに努めた。

2 すこやか家庭教育相談事業

- (1) 協力機関 市町村教育委員会、保健所など
- (2) 実施期間 平成元年4月～2年3月
- (3) 事業内容

- ① 育児資料「すくすく通信」の作成・配布
県内の1～4・5歳児をもつ親を対象に、保健所等での定期健康診断の際に配布した。
- ② 家庭教育番組「ちいさな世界」の放映(委嘱放送)
福島テレビ、日曜日11:30から15分間、10月～3月まで26回放映した。
- ③ ビデオ学習教材の作成
テレビ放送「ちいさな世界」を学習教材として編成し、7教育事務所で保管、活用を図った。
- ④ 「子育てセミナー」の開催
家庭や地域の教育力の向上をめざして、県内5会場で、シンポジウムや研究協議を実施した。

期 日	会 場	参加者数
6月9日(金)	伊南村民会館	240人
9月13日(水)	石川町体育館	170人
9月19日(火)	中島村農村環境改善センター	240人
10月24日(火)	安達町就業改善センター	143人
11月22日(水)	いわき市立常磐公民館	149人

- ⑤ 家庭教育巡回相談の実施(子育てセミナーと同時開催)
子育てや家庭教育上の問題点について、学識経験者等の巡回相談員が直接相談に応じた。
(県内5会場で、子育てセミナーと同時に開催した)